

## WEB-1-1-8 エイクマン

Christiaan Eijkman,  
クリスティアーン・エイクマン (1858~1930)

写真は、「エイクマン 脚気」で検索すると、見られる。

**1886年**：ニワトリの多発性神経炎は素囊におけるデンプンの発酵で作られる神経毒によって起き、糠はこの毒に対する解毒剤を含む、ことを発見。